



一歩前進

第3号
6月24日発行
校長 林 浩也

重点目標: 自分も人も大切に笑顔いっぱい郡築っ子

6月は「心のきずなを深める」月間

6月は、県内の学校では、「心のきずなを深める」月間として、「人権」について重点的に学ぶ期間としています。本校では、集会で学級毎の人権目標を発表したり、「人権」関する授業を授業参観で行ったり、人権擁護員の皆様による特設の人権プログラムを行ったりしてきました。

【学級で設定した人権目標】…6/28(火)の集会で取組みの成果と課題を発表予定です。

- 1年 人のいやがることをしないで ふわふわことばを つかおう
- 2年 自分から やさしくできる みんな にこにこ 2年生
- 3年 友だちの 思いを 大切に して あったかいことばを 使う 3年生
- 4年 「ありがとう」のことばで 思いをつたえ、にじ色の えがおの花をさかせよう
- 5年 一人の心はみんなの心 えがおの花さきほこるクラス
- 6年 「人」も「自分」も大切にしよう

【人権プログラムの様子】



1~3年生の合同授業の様子です。「やさしい オオカミ」というお話を題材に、見かけや思い込み、好き嫌いで人を見ることをやめ、思いやりを大切さについて考えるプログラムでした。子どもたちは、DVDを鑑賞したあと、感じたことを素直に発表していました。

「みんなにやさしくなよくしよう」
「みんなちがってみんないい」
「いのちはひとつ 大切にしよう」
という、メッセージが込められた素敵なプログラムでした。

4~6年生の合同授業の様子です。「君ならどうする?いじめ」という題材でした。DVD 鑑賞後に、「いじめた人(加害者)」「いじめられた人(被害者)」「いじめを見ていた人(傍観者)」という3つの立場について考えを出し合いました。たくさんの意見が出され、時間オーバーになる程でした。

子どもたちからは、「みんなでルールを決めよう」「勇気を出して止めよう」などの意見が出されました。

人権擁護委員からは、一人で悩まず身近な人に相談すること、相談できない時に「子ども人権SOSミニレター」(例年配付しています)に書いて投函する方法があることを伝えられました。



【授業参観の様子】



授業参観では、題材をもとに、自分の行動を振り返る話し合いをしました。学級懇談では、保護者の皆様から授業への感想や、家庭や地域で気になることについて率直なご意見を伺うことができ、大変有意義でした。

中でも、人権に関連することとして、「子どもたちの言葉」について心配されるご意見をいただきました。日常何気なく使う子どもの言葉を振り返りますと、相手が傷つくようなきつい言葉【チクチク言葉】を耳にすることがあります。授業中やご家庭の会話では使うことがない言葉です。「こ…」「し…」といった相手の命を軽く考えるような使うべきでない言葉もあります。ゲームやテレビ、SNS、漫画等からいつの間にかそのような言葉を知り、使い、広げてしまうものです。学校でも指導を強化していこうと考えています。

ご家庭でも、是非、共育(きょういく)の視点から、子どもたちに指導いただきますようお願いいたします。

貴重なご意見ありがとうございます。

自分からあいさつのできる子どもが増えてきました!

先月の「学校便り」でお伝えしてから、約1ヶ月、進んであいさつをする子どもが増えてきました。毎朝正門に立っている実感です。また、児童会の子どもたちによるあいさつ運動の質も向上しました。毎回反省会をその場で行うようになり、確実にボリュームがアップしました。「継続は力なり」と言います。子どもたち自らの取組に今後も期待します。ちなみに、第七中学校学校便りによると、「遠くから大きな声であいさつをする生徒、立ち止まってお辞儀をする生徒、大きな声は出さずともニコッと笑って会釈する生徒。……生徒たちとあいさつを交わすと、とてもさわやかな気持ちになります。」とあります。

七中生の姿を目標に、郡築小でも「進んであいさつ(笑顔で、はっきりと、自分から)」を大事にしていきたいと思えます。ご家庭や地域での応援もよろしくお願いいたします。

学校ウォッチング

6月10日(金)

★自分のため、友だちのためにがんばったプール掃除



職員、PTAによるプール及びプール周辺の掃除に続き、いよいよ実際に使う子どもたち(4~6年)がプール掃除を行いました。自分だけでなく、友だちや下級生も泳ぐプールをきれいにしようとする姿がありました。これも、「自分や人を大切にする」行いです。

6月15日(水)

★郡築汐風学校づくり協議会(コミュニティスクール)第1回運営協議会の開催



今年度1回目の学校運営協議会を開催しました。今年度から国版のコミュニティスクールとなる関係から、校長の学校運営方針について委員の皆様から承認をいただくとともに、今後の学校づくりについてご意見をいただく場となりました。子どもの様子をご覧いただくために全学級の授業を参観いただいた後に協議しました。

協議では、学校教育についてのご質問だけでなく、地域とともにある学校として、協力を模索するご意見を多数いただきました。

○郡築小学校では、いじめ問題にどのように対処しているか。

○学校と介護施設とネットワークでつないでやりとりが可能か。

○神社の清掃は平成29年度から児童に参加いただき、ボランティア精神の高揚につながっている。

○今年で汐止めから118年となる。干拓に詳しい人がおり、学校に協力することもできる。式典やスポーツ大会等協働できることも考えていきたい。

○スリーデーマーチへの参加や協力も考えられる。

○PTAとして、児童に支援できることがあれば行いたい。



ちょっといいお話

子供が変わる心の水(教育サポートセンター おひさまの記事から引用)
「心の水」のかけ方の極意

○目に見えたこと、ちょっとした変化を言葉にする。

○名前を呼んであいさつする。(○○ちゃん、おはよう)

○その時、その場でほめる。

○具体的にほめる。(どこが、どんなふうがいい)

○人格をほめる。(優しい、誠実、意思が固い、おおから)

○その子自身の以前と比べて現在をほめる。(他人との比較ではなく)

○ほめて教えてもらった「どうすればそんな○○できるの?」

※PHP 出版「子供の心のコーチング」菅原裕子 著 より

7月の主な行事等

5(火) 市教育委員会学校訪問(午前) 5(火) ぐんとまあいさつ隊 6(水) 漢字大会 7(木) 計算大会
8(金) 縦割り班遊び 11(月) ともだち号 12(火) 全校集会【環境・生活】 20(水) 終業式(給食なし)
21(木)・22(金) 水泳教室